



最新情報を手に入れよう！

関西大学

学部案内 2025

政策創造学部 ホームページ

政策創造学部のさらに詳しい情報、最新のトピックを知るには、「政策創造学部ホームページ」をご確認ください。学部の特徴やゼミ紹介、学生の声など、充実のコンテンツを揃えています。



政策創造学部 facebook



関西大学 入学試験情報総合サイト Kan-Dai web

オープンキャンパスなどのイベント情報や入試に関する最新情報など、受験生を応援するコンテンツが満載！社会で活躍する卒業生インタビュー、学生インタビューなども随時更新しています。



関大 入試

検索

/ クリック! \



関西大学の最新情報をチェックしよう！

LINE 公式アカウント



友だち登録はこちらから！

公式Instagram



入試広報グループ公式 X



入試センター公式YouTube



大阪(大阪梅田)からのアクセス

阪急電鉄「大阪梅田」駅から、「北千里」行で「関大前」駅下車(この間約20分)、すぐ。または「京都河原町」行の場合「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車。

京都(京都河原町)からのアクセス

阪急電鉄「大阪梅田」行で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車、すぐ。

Osaka Metro利用のアクセス

Osaka Metro堺筋線(阪急電鉄に相互乗り入れ)が阪急電鉄「淡路」駅を経て「関大前」駅に直通しています。

新幹線「新大阪」駅からのアクセス

JR「新大阪」駅からOsaka Metro御堂筋線「なかもず(方面)」行で「西中島南方」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「南方(みなみかた)」駅から「淡路」駅を経て「関大前」駅下車(この間約30分)、すぐ。

大阪国際(伊丹)空港からのアクセス

大阪モノレール「大阪空港」駅から「門真市(かどまし)」行で「山田」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「関大前」駅下車(この間約30分)、すぐ。



関西大学

政策創造学部

URL https://www.kansai-u.ac.jp/Fc_policy/ 〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
Tel. (06) 6368-1121 (大代表) e-mail seisaku@ml.kandai.jp

政策創造学部

FACULTY OF POLICY STUDIES

政策学科

政治経済専修

地域経営専修

国際アジア学科

政策を創り、未来を創る

Make Policy, Build the Future

正解のない課題と向き合い、
アイデアを磨き上げ、
解決に近づく提案を発信する。
政策創造学部では、国内外の社会問題を批判的に分析し、
政策を立案・実践する力を身に付けます。

学部を選んだ理由は？

元々興味があった
社会科学のほぼ全ての
分野を学べると
知ったからです。

学部の魅力は？

入学直後からゼミ活動
があり、いろいろな人と
ディスカッションする
ことができます。

学部の特色は？

幅広い分野を学ぶこと
により、自分の将来像を
鮮明に描くことが
できます。

将来の目標は？

国際的な法制度を
理解し、世界で活躍
したいです。

興味があるテーマは？

フィンランドが発祥と
いわれる「MaaS」という
新しい交通システムに
興味があります。

政策創造学部で学べる領域

政策創造学部は、国際関係、政治、経済、経営戦略、法律、地域文化等多様な領域を横断的に学ぶことによって、現代社会の諸問題を、発見する力、解決の方法を見出す力、及びそれぞれを実行・実現する力を養います。



政策創造学部の学びの特色

01 少人数ゼミ教育

1年次からの少人数ゼミ教育により、プレゼンテーションやディスカッションをする力を身に付け、3年次から「専門演習」(ゼミ)に所属し専門的に学修します。

[詳しくはP.11、P.12へ](#)

02 国際教育プログラム

国際化時代にふさわしい、グローバルな視野に立って活躍できる学生の教育に積極的に取り組み、さまざまな外国語プログラムを開講しています。また学部独自の海外研修プログラムを実施しています。

[詳しくはP.05、P.06へ](#)

03 政策公務セミナー

公務員をめざす学生をサポートする政策公務セミナーを実施しています。1、2年次には少人数ゼミを開設、上位年次にはより専門的な知識を身に付けます。また、定期的な講演会、本学部の公務員試験合格者との対話会の機会なども設け、学生のキャリアデザインをサポートします。

[詳しくはP.08へ](#)

左から

国際アジア学科 2年次生

長岡 由徒さん(福岡/福岡県立小倉南高等学校出身)

国際アジア学科 1年次生

足立 快斗さん(山口/野田学園高等学校出身)

政策学科 4年次生

飯島 果琳さん(大阪/大阪薫英女学院高等学校出身)

政策学科 4年次生

金 娜英(キム ナヨン)さん

(韓国/Chuncheon Girls' High School出身)

政策学科 3年次生

大滝 諒己さん(兵庫/西宮市立西宮東高等学校出身)

在学生の声

政策創造学部では多様な個性をもった学生が、
将来の目標に向けてチャレンジしています。

政策学科

自分の興味あることに加えて、他の分野にも目を向け
新たな知見を得ることができました。

さまざまな分野に触れて
興味が広がりました！

国際関係への興味に加え、政治、経済、経営、法律などさまざまな分野を学べる点が魅力でした。自身の興味が定まっていなくても、やりたいことを見つけられる学部だと感じます。また、入学直後はオンライン授業でしたが、少人数制でグループワークを重視した内容が中心。学生同士で話す機会がたくさんあり、すぐに友達ができたことを覚えています。3年次からは国際関係と経済を研究するゼミに進み、他大学との合同ゼミ発表会に向けてチーム一丸となる大切さを学びました。本学部で自分の得意分野以外にも目を向け取り組むことで、以前の自分では知り得なかった新しい知見を得ることができました。

政策学科 4年次生
西萩 春奈さん
(和歌山/近畿大学附属新宮高等学校出身)

学生生活の様子



▲ゼミ生と協力しフランクフルトを販売！



▲在学生の授業支援を行っています。
*SA: Student Assistant



▲無人のオリから人が出てくるステージでの一コマです！

学科紹介

学問領域の枠組みを超え、多様な視点から現代社会の諸問題に挑む

多岐にわたる分野の学びを通して、グローバル化、環境問題、日本の少子高齢化など、国内外の社会問題に対し、解決のための政策を柔軟かつ総合的に判断・提案する能力を養います。2年次に以下の2専修(政治経済専修、地域経営専修)に所属され、より専門性の高い知識を身に付けます。

政策学科



- 1 多岐にわたる学びの領域を横断的かつ段階的に学ぶ
- 2 学ぶ意欲を高める実践的なカリキュラムとしてゼミ活動を重視
- 3 グローバル社会で生かせるコミュニケーション能力を育む
- 4 フィールドワークを通して、実社会の問題を考える



こんな人に
オススメ

- 政治経済専修** ▶ 国内外の社会問題の分析や解決に実践的に取り組みたい
公務員や議員として公共政策の作成に関わりたい
政府機関や多国籍企業、NGOなどの国際的な分野で活躍したい
- 地域経営専修** ▶ 地方公務員として郷土の発展に貢献したい
地域経済の活性化に関わりたい
経営のプロとして、幅広いフィールドで活躍したい

国際アジア学科

他の国や地域の取り組みや実例を学び、
日本に当てはめて考えるようになりました。

入学直後の新入生合宿で
友達作りも心配ありません！

受験期に貧困問題について学びたいと思い、世界と日本の現状を比較できる学部を探しました。その上で、アジア各国の法と現状について学べる本学科が自分にぴったりだと感じました。入学後に驚いたのは、扱う学問分野の幅広さと外国語学習の選択肢が豊富な点です。1年次には、タイ・チェンマイ大学との海外研修プログラムにオンライン(2021年度実施)で参加しました。さまざまな国について学ぶ中で、日本の政治や法律への理解も深めることができました。3年次からは、北欧諸国の経済、法律、社会について研究するゼミに所属。他のゼミ生と意見を出し合い、フィードバックをし合うことで、研究内容を深めています。

国際アジア学科
3年次生
大森 一毅さん
(滋賀/近江兄弟社高等学校出身)

学生生活の様子



▲お互いに発表を行い、良い刺激をもらえました。



▲関大スポーツ編集局に所属して、体育会各部の取材・撮影を担当してきました。



▲体育会の学生同士で横のつながりを深めました。

政治、経済、法律の観点から、激動する国際社会を読み解く

激動する国際関係、国際経済を読み解くため、政治、経済、法律の基礎を身に付け、アジアをはじめとした世界各国・地域と比較して、それぞれの特徴を学修します。今後、世界がどのような問題に直面するのか。その問題を解決するためにはどうしたら良いのか。考える力と行動力＝考動力を養います。

国際アジア学科



- 1 欧米・アジアの諸言語で、世界各国・地域の社会を学ぶ
- 2 政治、経済、法律の基礎を確実に学び、実践に生かす
- 3 世界各国の社会を比較することで、現在の日本と世界を知る
- 4 アジアをはじめとした世界を、政治、経済、法律の視点から学ぶ



こんな人に
オススメ

- ▶ 現地採用を視野に入れ、世界各地で活躍したい
- ▶ グローバルな問題をさらに検討するために、海外を含めた大学院へ進学したい
- ▶ 国際機関、NGOなどで活躍したい
- ▶ 政策・企業法務に携わる実務家をめざしたい

国際教育プログラム

即戦力となる英語を身に付ける・
海外で視野を広げる

競争と共存が進む国際社会において通用する外国語運用能力をもち、
グローバルな視野に立って活躍できる人材育成をめざしています。



海外
で学ぶ

政策創造学部 独自の海外研修プログラム



イギリス 単位認定あり

ケンブリッジ大学 ヒューズホール

- プログラムの最初に英語基礎能力を向上
- 政策創造学部独自のテーマについて英語で学修
- ホームステイを通じて、現地の生活、文化に溶け込む
- ロンドンツアー、課外活動、現地学生との交流

対象年次: 1年次以上
募集時期: 9月下旬～
期 間: 約3週間
実施時期: 2月中旬～3月中旬
参 加 費: 約70～80万円
(為替レートにより変動)



Program Contents

Intensive English Programme/Project Based Learning(Field Trip, The Eco city-bringing nature into our cities)/Urban Planning (The biology of urban life)/Visit London/Meet Head of Cambridge City Council

Activities Games Evening/Social activity/Barbecue followed by International Student night



タイ 単位認定あり

ブーラパー大学 インターナショナルカレッジ

- 高度な英語運用能力と社会科学の基礎的素養を有する2年次生以上を対象
- 東南アジアの経済開発の“今”について学修(テーマ例: 東部経済回廊(EEC))
- 現地学生と英語で交流
- 政策創造学部教員による事前・事後授業を実施

対象年次: 2年次以上
募集時期: 4月中旬～
期 間: 約1週間
実施時期: 8月下旬～9月上旬
参 加 費: 約20～30万円
(為替レート等により変動)



Program Contents

Thai Tradition and Manners/Eastern Economic Corridor (EEC)/Thai policy and Economy/Art Therapy/The Way of Life/Community Management in Tourist Destination/Business Presentation

Activities Burapha University Exposure/Won Night Market/Buddhasart Temple/Pluang Thong subdistrict/Pattaya/Grand Palace/Icon Siam

※国際情勢を勘案し、プログラムを変更することがあります。



学部
で学ぶ

「即戦力となる英語」を修得する

プロフェッショナル英語 対象年次: 1年次以上

政治、経済、自然科学、社会科学、ビジネスなど多様なトピックスを英語で学修

VUCAの時代を切り開く英語運用能力を身に付けます。
※VUCA: 先行きが不透明で、将来の予測が困難な状態

- 日本人講師がリスニングとリーディングを担当
 - 語彙力、基礎文法力の向上をめざします。
 - 通訳者の技術を用いたトレーニングでリスニング・リーディング力が飛躍的にアップします。
- 外国人講師がスピーキングを担当
 - レベルに応じてペアワーク、スピーチ、プレゼンテーション、ディスカッションを行います。
 - 多様なトピックスを扱い社会に出てすぐに役立つ英語運用能力の修得をめざします。
- 6段階のレベル別クラス編成

外国語科目

ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、朝鮮語 ※P.11を参照

国際的な場面に応じた英語をマスターする

プロフェッショナル英語 対象年次: 3年次以上

ビジネスコース

ビジネスに必要な英語運用能力を身に付けます。

海外進学コース

大学院での学修、研究に必要とされる英語運用能力を身に付けます。

国際コーディネーターコース

通訳技術を修得することにより英語運用能力を全体的に伸ばすことをめざします。

諸外国の政策課題を現地の言語で学ぶ

グローバル・スタディーズ・セミナー 対象年次: 3年次以上

政策研究に関係する世界各国の政治、経済、法律を現地の言語で学修します。学修を通して諸外国の政策を理解するとともに外国語運用能力の向上をめざします。

- テーマ例 ●英語で学ぶ国際関係論 ●ロシア語で学ぶ政治・経済 ●ドイツ語で学ぶヨーロッパ
●フランス語で学ぶ政治文化 ●韓国語で学ぶ文化と社会

英語圏に留まらない幅広い異文化の理解とともに、学問・知識の修得を目的とした外国語プログラムを開講しています。

プログラム
参加学生の
成長
レビュー

国際アジア学科 2年次生
村中 望乃さん
(愛知/愛知県立半田高等学校出身)

Q1 プロフェッショナル英語を受講した感想は?

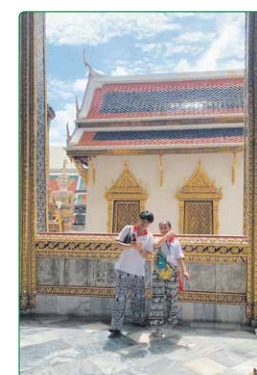
A 外国人の先生の授業では、「在留外国人に選挙権を与えるべきか」などさまざまなテーマで英語でのディベートを経験しました。正しい文法でなくても積極的に意見を伝えることが大切だと分かる授業です。

Q2 海外研修プログラムに参加したきっかけは?

A 同年代の海外の学生と話す機会が多い点に魅力を感じて参加しました。部活動に打ち込んでいるので長期の留学はあきらめていたのですが、このプログラムは短期間で部活動のオフシーズンにあたっていたので参加することができました。

Q3 プログラムに参加して成長できたことは?

A タイ人の英語はイントネーションが独特なので、最初はとまどいました。しかし次第に耳が慣れ、相手の発音に合わせて話す対応力がついたと思います。また、日本よりおおらかな文化に触れ、物事を寛容にとらえてもいいのだと考えられるようになりました。



Q4 プログラムで学んだことを今後どう生かしていきたい?

A このプログラムを通して新たに、学部生の友達ができました。またブーラパー大学の学生とも時折連絡をとっています。このつながりを大切にしつつ、タイの人々から学んだ自由な考え方を忘れずに過ごしていこうと思います。

学部HP
海外研修プログラム
対談ページ
はこちら



学部イベント

新入生合宿

友人をつくり、
大学生活を充実させる

新入生指導行事の一環として、毎年4月中旬から下旬にかけて、新入生合宿を行っています。政策創造学部祭典実行委員会の学生が中心となって企画運営し、例年多くの新入生が参加する学部行事です。



※「新入生研修・交流会2023」として開催
※プログラムの内容は変更することがあります。

学生インタビュー

新入生の仲が深まって良かったです

コロナ禍の制限緩和により、今年度は対面での新入生研修・交流会2023として日帰り研修を実施できました。私たち祭典実行委員会の学生も手探りで企画・運営でしたが、新入生の楽しそうな笑顔を見て、終了後のアンケート結果でも「参加して良かった」という意見を数多くもらい、改めて良かったと感じました。コロナ禍以前は、何かテーマを決めてそれについて議論することもあったようなので、今後もそういった政策創造学部らしい企画を取り入れて、新入生の仲がより深まればと思います。



祭典実行委員会 委員長

政策学科 2年次生 真包 陽向さん(大阪/大阪府立花園高等学校出身)

※政策創造学部祭典実行委員会とは
関西大学統一学園祭に向けての活動や学部行事の企画や運営を行っている学部公認の団体です。

アカデミックフェア

[研究成果発表会]

グループで研究を重ね、政策提言を行う

学生が主体となって日頃の研究成果を発表するイベントです。自らの研究テーマを多様な視点で考える、よい機会となっています。

【2023年度 優秀作品の一例】

発表タイトル

持続可能なコーヒー市場の創造に向けての政策提言

～三方よしのコーヒー市場を目指すために～

日本はコーヒー豆を大量に輸入しています。コーヒー豆の大半は海外の小規模農園で生産され、コーヒー豆の取引価格は、コーヒー一杯あたり1～2%程度に留まります。しかし、地球温暖化により、現在のコーヒー栽培地の維持は困難になることが予測されます。熱帯地域の農園が減少し、コーヒー栽培地の北限が上昇するため、日本国内でのコーヒー豆生産が伸びる可能性は大きいといえます。そこで私たちは、海外からのコーヒー生豆に関税をかけ、国内のコーヒー農家を保護するとともに、そこで得られた税を海外の零細農家の技術・設備支援に充当することを提案しました。世界全体のコーヒー生産量のベースアップを図り、コーヒー市場を持続可能にすることをめざすものです。



発表タイトル

2035年EV化問題

地球温暖化が進む中、自動車産業は変革期を迎えています。EUが2035年までにエンジン車廃止を表明する一方で、電気自動車(EV)には課題が多く残されています。EV化のメリットと問題点をそれぞれ取り上げて考察した結果、EV化政策においては、原材料調達から製造・使用・メンテナンス・廃棄までのライフサイクル全体でのCO2排出を評価しなければならないと提言しました。EV化の本来の目的は「自動車による環境への負担軽減」ですが、EVは製造過程で大量のCO2を排出します。既に存在するエンジン車のCO2排出削減、EV以外のクリーン燃料なども考慮すると、急速なEV普及は温暖化にとって逆効果であり、多角的に開発することが重要であると提言しました。



ビブリオ・コンテスト

[書評コンテスト] 未来を創造するための100冊

本企画は、学部教員がさまざまな分野から選出した100冊の推薦図書から、学部生が自由に一冊を選択し、書評を作成するものです。表彰式では優秀賞の学生を対象に表彰状と副賞が授与されます。

「新入生に贈る100冊」のリストは

政策創造学部 100冊 で検索！



政策公務セミナー

公務員をめざす学生をサポート



▶「政策公務コース」の設置

「政策公務セミナー」の一環として、導入ゼミⅡ(1年次以上)、専門導入ゼミⅠ,Ⅱ(2年次以上)内に「政策公務コース」を設けています。政治学、経済学、法律学などの初級～上級レベルの知識を身に付けることができるよう、専門の教員が少人数で指導を行います。

■ 政策公務研究 Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ

将来、政策公務職(国家公務員、地方公務員など)に携わることを目標にしている学生向けの特設講義です。

〈政策公務研究で学ぶこと〉

政治学 政治学に関する基本的な知識・論点について理解する

経済学 ミクロ・マクロ経済学を理解し、試験対策を自ら進める基礎学力を身に付ける

法律学 公務員試験、資格試験における民法の重要論点を理解する

▶ 2023年度講座開講実績

第1回 本学のキャリアセンター職員による公務員試験の仕組みについて

第2回 大阪地方裁判所職員による講演会

第3回 吹田市役所職員による講演会

第4回 本学部卒業生(地方公務員就職者)による講演会

第5回 本学部卒業生(国家公務員就職者)による講演会

第6回 本学部公務員試験合格者との対話会

▶ 公務員就職状況

国の機関に勤め、国政に携わる国家公務員、地方公共団体に勤め、主に地域に密着した仕事をする地方公務員。これらの職に携わるためには公務員試験に合格することが必要です。本学部は、政策公務セミナーなどの取り組みもあり、一定の成果をあげています。

国家公務員

国家公務員一般職、海上保安官、国税専門官、入国警備官、防衛省自衛隊 幹部候補生、防衛省自衛隊 一般曹候補生

地方公務員

石川県職員、愛媛県職員、大分県職員、大阪府職員、岡山県職員、京都府職員、熊本県職員、高知県職員、佐賀県職員、奈良県職員、兵庫県職員、福井県職員、三重県職員、和歌山県職員、王寺町職員、大阪市職員、かつらぎ町職員、京都市職員、佐久市職員、吹田市職員、高岡市職員、伊達市職員、東京都特別区職員、東郷町職員、長浜市職員、東大阪市職員、舞鶴市職員

その他公務員

大阪府警察官、京都府警察官、警視庁、滋賀県警察官、奈良県警察官、高槻市消防吏員、八幡市消防吏員、大阪府教員、吹田市教員

※2021～2023年度卒業生の実績を掲載しています。

▶ 公務員採用試験 合格者の声



政策学科 4年次生
山路 友佳子さん
(兵庫/雲雀丘学園高等学校出身)

学内の行事や施設を積極的に活用しながら
直前まで対策を続けて大阪府庁に合格できました。

試験対策を始めたのは3年次の5月からでしたが、前半をスローペースで過ごしてしまったために、年明けから春まではひたすら勉強に集中しました。政策公務セミナーや学内のキャリアセンターが開催する行事などにも全て参加。授業とゼミ活動を進めていく中で、地域コミュニティ、子育て支援など多彩な分野に取り組める地方公務員になりたいという気持ちが明確になり、自治体研究と面接対策を続けた結果、合格をいただくことができました。

▶ 自習室をリニューアル

各座席に電源コンセントを設置し、オンデマンド授業などが受講しやすくなりました。また、テーブルと椅子を一新し、各座席のスペースを拡張、座席数を100席に増設しました。ぜひ、公務員試験などの勉強に活用してください。



研究テーマ紹介

このゼミを選んだ理由は？

錦織さん 学生討論大会に参加できると知ったからです。全国学生保険学ゼミナール(RIS)全国大会というもので、12月の本番に向けてゼミの開始直後から準備を進めます。

石田教授 「石田ゼミは忙しい」といった声もちらほら聞かれますが、錦織さんがこの大会に魅力を感じた理由は？

錦織さん 入学当時がコロナ禍だったため、キャンパスに通えない期間もあり、在学中に明確に頑張ったと言えることがないまま過ごしていました。RISをめざすことで、ゼミの仲間と真剣に研究に取り組みたいと強く思いました。

石田教授 ゼミ開始から約8カ月間を費やして、テーマ選びから中間報告、そして大会当日の発表へと進めていきましたね。

錦織さん はい。私は当時食品販売のアルバイトを行う中で、商品を廃棄する場面をよく目にしていました。そこで、食品ロスを少しでも減らしたいと考え、「食品ロスに伴うリスク」をテーマに選択。同じく食品に関わるアルバイトをしているゼミ生が賛同して、グループを結成しました。

政策学科 4年次生
錦織 ころこさん
(大阪/大阪府立寝屋川高等学校出身)

コーヒーを持続可能なものにするために私たちに何ができるか

石田教授 保険やリスクマネジメントは、生活に密着する研究領域です。現実とかけ離れたテーマはあり得ません。その点で、「仕事の現場」から課題が見えてくることも多々あります。では改めて、錦織さんのグループの提言内容を話してください。

錦織さん 食品を扱う小売店は、賞味期限間近や表示ミスの商品を大学生協に安価で提供します。学生を中心とする生協会員は、安価に食品を購入することが可能です。そして、食中毒やリコールなどのリスクマネジメントを保険会社が担う「エコシステム」を提案しました。



食品ロスについて考え続けた1年間でした

石田教授 現在の保険には、社会貢献的な側面をもつ商品も出てきています。例えば、健康維持を目的として、ジョギングすると保険料が下がる保険商品もありますね。この提言には食品ロスの低減とともに、食育の啓発も視野に入れていて、発想が面白いと思いました。

錦織さん 中間発表の際にいただいた指摘を踏まえ、ブラッシュアップしました。食に関するアンケートを取り、実証的な分析を加えた提言をめざしました。

石田教授 結果的に受賞は逃しましたが、実務家から「実現も可能ではないか」という評価ももらえました。素晴らしい出来映えでしたよ。

錦織さん 先生からも終了後に「熱をもって取り組んだね」と言ってもらいました。グループのリーダーとして、仲間からも頼りにしてもらい、信頼関係を築けたこともうれしかったです。

石田教授 ゼミ生には、約1年間にわたって準備を行い、地方大会・全国大会で活動したことをストーリーとしてまとめることで、就職活動にも役立ててほしいと思います。

ゼミで得た経験を自らのストーリーとして語ってほしい

卒業論文の作成にける意気込みは？

石田教授 錦織さんはRISへの取り組みを通して、「仮説を立て検証する」という研究の進め方を身に付けました。現在は卒業論文の執筆中ですが、食に関するテーマを継続して選んでいますね。

錦織さん コーヒーを扱うアルバイトを通して、飲み物としてのコーヒーだけでなく、コーヒーの背景にある経済や人々の暮らしに興味をもったことがきっかけです。コーヒーは私たちにとって身近な存在ですが、そうではない未来が来てしまうかもしれません。

石田教授 SDGsに「貧困をなくそう」「気候変動に具体的な対策を」という目標が掲げられていますが、地球温暖化などの影響で気候が変動すると、農業に関わる人々の生活に大きな影響が出ますね。

錦織さん コーヒー2050年問題と呼ばれているのですが、日本で多く飲まれているアラビカ種のコーヒー栽培に適した土地が、現在の50%にまで減少するといいます。生産者が減少することは、貧困問題にもつながります。

石田教授 零細な農家から立場が弱くなってしまう。そこで着目したのは「認証コーヒー」でしたね。

錦織さん はい、第三者機関が一定の基準に基づき評価、認証する制度で、生産者に保証価格と価格プレミアムが支払われます。コーヒーを大切に思い、認証コーヒーを継続的に購入することが「私たちにできること」ではないかと考えています。

石田教授 ゼミで環境問題に関心をもった学生には、卒業後もその意識を忘れないでほしいですね。これからの企業や社員は、公共や公益の意識がより一層求められると思います。卒業後の活躍も期待しています。

政策学科
石田 成則教授

教員紹介

社会科学の諸分野を網羅する教員陣があなたとともに学び、新たな政策立案に挑みます。

政策学科

石田 成則 教授
・社会保障
・福祉政策
・企業福祉

今井 希 教授
・経営戦略論
・経営組織論

岡本 哲和 教授
・政策と情報
・情報政治学
・政策過程

小西 秀樹 教授
・現代日本政治論
・政治社会学

後藤 元伸 教授
・民法
・法人・団体法
・独仏ヨーロッパ法

徳丸 宜穂 教授
・技術経済論
・比較政治経済学
・北欧社会経済研究

内藤 友紀 教授
・マクロ経済政策
・金融史

西山 真司 教授
・政治学
・政治理論

福味 敦 教授
・インド経済論

宮下 真一 教授
・消費財産業のサプライチェーン研究

吉川 大介 教授
・ファイナンス

梶原 晶 准教授
・政治過程論
・行政学

三枝 憲太郎 准教授
・イギリス地域社会論

初見 健太郎 准教授
・ミクロ経済学
・公共経済学
・文化経済学

国際アジア学科

浅野 宜之 教授
・比較憲法
・南アジア法

五十嵐 元道 教授
・国際関係論
・安全保障

柄谷 利恵子 教授
・国際関係論
・国際政治学

河崎 信樹 教授
・国際経済政策
・アメリカ経済史

権 南希 教授
・国際法

西澤 希久男 教授
・タイ法(民法、高齢者法、障害者法)
・比較法

安武 真隆 教授
・ヨーロッパにおける政治と思想

山中 友理 教授
・刑法
・刑事政策

杉浦 勉 准教授
・財政学
・英国財政論

森田 崇雄 准教授
・行政法
・環境法

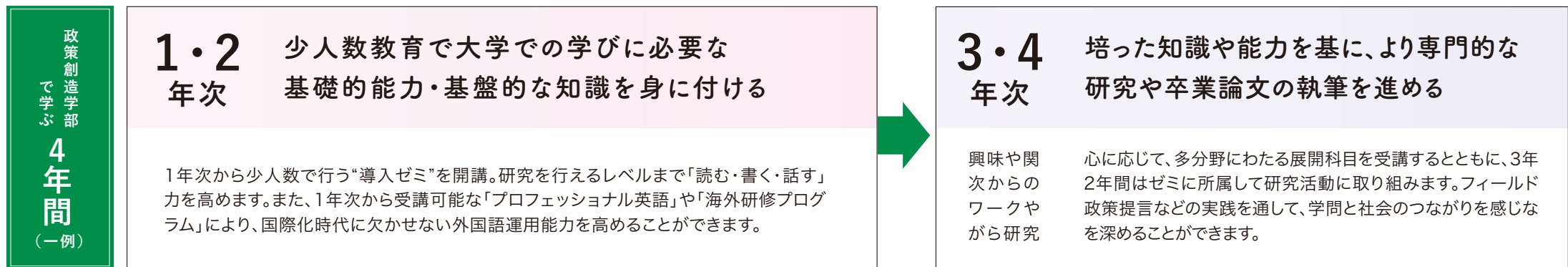
【2024年度 客員教授】

新川 達郎 同志社大学名誉教授

森 壮也 日本貿易振興機構アジア経済研究所主任研究員

カリキュラム

主体的に取り組む意欲や向上心を育む

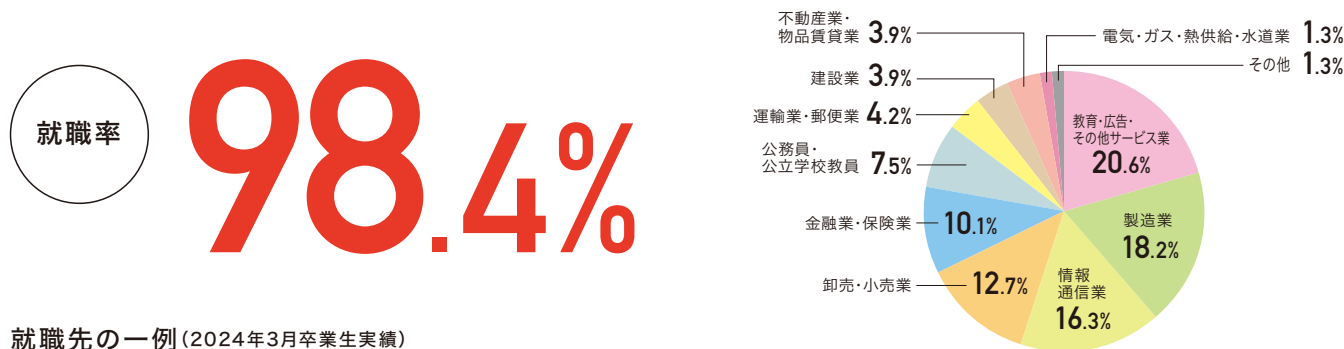


入学	1 年次			2 年次			3 年次			4 年次					
	共通教養科目・外国語科目														
	学科分属	専門教育科目	導入ゼミ		専門導入ゼミ		専門演習		卒業論文研究						
			導入科目 (2学科共通)		基幹科目(2学科共通)										
					展開科目(学科・専修別に科目を選択)										
専門教育科目	データ分析科目		データ分析												
	導入科目		導入ゼミI(社会科学入門) 政策学の基礎 政治学入門I 法学入門I 経済学入門 経営学入門	導入ゼミII 国際アジア研究の基礎 国際関係論入門 政治学入門II 法学入門II(各テーマ) ミクロ経済学の基礎 マクロ経済学の基礎											
	基幹科目				専門導入ゼミI 公共政策論 政治過程論 行政学 自治体経営論 国法学I	民事法学I 刑事法学I 社会人類学 経済政策論 金融政策 地域経済論	企業と組織I 社会保障論	専門導入ゼミII 専門導入ゼミIII(各テーマ) 国際法 国際経済論 国際経済政策 政治学史 現代日本政治論 安全保障論	国法学II 財政学 国際経済論 国際経済政策 ロジスティクス論 社会政策論 リスクマネジメント論	専門演習I(通年)	専門演習II(通年)				
									卒業論文研究						
	展開科目	政策学科	政治経済専修	地域経営専修			多文化共生論 開発法学 国際社会と経済 日本経済論 政策規範論 政策過程論		民事法学II 公共選択論 福祉政策論 特殊講義(各テーマ) 在外社会科学研究(各テーマ)	環境政策 国際公共政策 ヨーロッパ統合論 国際協力論 国際社会論 外交政策	政治学史と政策 ゲーム理論 比較政治学 政治参加論 法の歴史と思想 国際金融論	国際環境法 国法学III 計量分析 民事法学III	刑事法学II 社会と政策I(各テーマ) 社会と政策II(各テーマ) プロジェクト型演習I プロジェクト型演習II		
					パターン		第一選択外国語	第二選択外国語	単位			開発経済学 交通論 政治社会学 政治参加論 ゲーム理論 計量分析	金融工学 コーポレートファイナンス 損害保険論 財務戦略論 環境政策	組織と法 都市計画 地域産業戦略論 まちづくり論 自治体政策論	地域システム論 社会と政策I(各テーマ) 社会と政策II(各テーマ) プロジェクト型演習I プロジェクト型演習II
					A	英語	英語	8単位	国際社会と経済 アジア経済論 日本経済論 民事法学II 公共選択論 福祉政策論	地域社会論 会計学 企業と組織II 特殊講義(各テーマ) 在外社会科学研究(各テーマ)					
					B	英語	ドイツ語、フランス語、ロシア語、 スペイン語、中国語、朝鮮語	8単位							
					C	英語	ドイツ語、フランス語、中国語	12単位							
					英語	4単位	多文化共生論 開発法学 民事法学II コモン・ロー地域と法 アジアの法と社会I(各テーマ) アジアの法と社会II(各テーマ) 国際社会と経済	アジア経済論 地域社会論 特殊講義(各テーマ) 在外社会科学研究(各テーマ)	国際公共政策 ヨーロッパ統合論 国際金融論 国際社会論 外交政策 政治学史と政策 比較法制史	開発経済学 環境法政策 国際金融論 国際環境法 比較政治学 国法学III アジアの法と社会IV(各テーマ)	民事法学III 刑事法学II 法人・団体法論 ドイツの法と社会(各テーマ) フランスの法と社会(各テーマ) アジアの法と社会III(各テーマ)	アジアの法と社会V(各テーマ) アジアの法と社会VI(各テーマ) 各国の政治・経済(各テーマ) グローバルスタディーズ・セミナー(各テーマ) プロジェクト型演習I プロジェクト型演習II			
外国語科目															
Aパターン(英語のみ16単位)、Bパターン(英語8単位およびそのほかの外国語8単位)、 Cパターン(ドイツ語またはフランス語または中国語12単位および英語4単位)のいずれかの履修パターンにより選択															

卒業・大学院進学

就職実績

政策創造学部卒の卒業生が活躍する分野は多岐にわたっています。



就職先の一例（2024年3月卒業生実績）

教育・広告・ その他サービス業	アクセンチュア、ALSOKグループ、セコム、東武トップツアーズ、三井住友トラスト・ビジネスサービス
製造業	アサヒ飲料、SMC、NOK、NTN、エレコム、オークマ、大阪ソーダ、キーエンス、コクヨ、ザ・バック、サカタインクス、GSユアサ、塩野義製薬、スズキ、住友大阪セメント、住友化学、住友電気工業、象印マホービン、東洋紡、東レ、DOWAホールディングス、TOPPAN、日本製紙、日本電気（NEC）、日本ハム、パナソニックグループ、日立Astemo、日立造船、富士フイルムビジネスソリューション、本田技研工業、三井E&S、ユニ・チャーム
情報通信業	オービック、キヤノンITソリューションズ、京セラコミュニケーションシステム、サイバーエージェント、さくら情報システム、システナ、西日本電信電話（NTT西日本）、日本電気通信システム、BIPROGY、富士フイルムビジネスソリューションジャパン、三菱UFJインフォメーションテクノロジー、リクルート
卸売・小売業	因幡電機産業、岩谷産業、NX商事、サンセイテクノス、双日、ドウシシャ、トラスコ中山、日鉄物産、ニトリ、阪急阪神百貨店、ファーストリテイリンググループ
金融業・保険業	あいおいニッセイ同和損害保険、紀陽銀行、クレディセゾン、ジェシービー、住友生命保険、中国銀行、東京海上日動火災保険、南都銀行、日本生命保険、広島銀行、みずほフィナンシャルグループ、三井住友海上火災保険、三井住友銀行、りそなグループ
公務員・ 公立学校教員	国家公務員一般職、海上保安官、防衛省自衛隊 幹部候補生、石川県職員、大阪府職員、京都府職員、奈良県職員、福井県職員、大阪府職員、京都市職員、吹田市職員、京都府警察官、高槻市消防吏員
運輸業・郵便業	ANA関西空港、エミレーツ航空、山九、センコー、阪急電鉄、三井倉庫ホールディングス
建設業	大林組、住友林業、積水ハウス、大和ハウス工業、パナソニックリフォーム、LIXIL
電気・ガス・ 熱供給・水道業	大阪ガス、関西電力
その他	全国健康保険協会、日本道路交通情報センター

※2024年3月28日現在

大学院〔ガバナンス研究科〕

ガバナンス研究科とは？

公的な問題の発見・解決に向けて、
政策を立案・実行できる
「高度公共人材」を養成

問題を発見してその解決策としての政策をデザインし、実現する能力をもつ“高度公共人材”を養成。地域環境とアジア社会経済の発展、地域活性化政策などの問題を取り上げ、学際的かつ多面的に学修し、より実践的な政策課題に取り組めます。

▶「早期卒業制度」

政策創造学部では、大学院ガバナンス研究科への進学を強く希望する学生のために、卒業に必要な単位を優秀な成績で修得したと認めた学生に対し、3年の修学期間をもって卒業を認め、学士の学位を授与する早期卒業制度を設けています。

▶大学院授業科目の履修制度

大学院への強い進学意欲をもつ学業成績優秀な学部4年次生（原則）に対して、より高度な勉学の機会を与えらるとともに、大学院進学後の研究活動により多くの時間を充てることを目的とした制度です。

卒業生メッセージ

公務員や民間企業など幅広い業界で活躍し、
挑戦を続ける卒業生からのメッセージをご紹介します。

2023年3月卒業
東京海上日動火災保険株式会社 就職



学問分野を問わず
幅広く学んだ経験が
現在の業務に生きています。

堀内 実紅さん

お客さまの不安を取り除きながら最適な提案をして、事故の解決をめざします。

現在の仕事をめざすきっかけの一つに、3年次に受講した損害保険論という授業があります。保険がいかに人々を支えているか、これからのライフプランの中で重要な存在であるかということを学ぶことができ、損害保険業界に興味をもちました。現在も、在学中に学んだことを生かして業務を行っています。今後も社内外の人々に、私が担当して良かったと思ってもらえるよう貢献することが目標です。

2022年3月卒業
国税庁 大阪国税局 就職



国税専門官として働くことを
めざすきっかけは在学中の
政策公務セミナーでした。

五味 雄大さん

税金のプロフェッショナルとして、法人への税務調査を行っています。

税務署の職員として法人への税務調査を行っています。私は在学中、政策創造学部が開催する政策公務セミナーに参加して、実際に公務員として働いている先輩方の話を伺うことができました。現場の生の声を聞くことで自分の将来を考えるようになり、国税専門官をめざすモチベーションをもらいました。今はまだ発展途上ですが、税金のプロフェッショナルとして、国税庁の理念である「適正かつ公平な賦課及び徴収の実現」に貢献していきます。

2020年3月卒業
株式会社フジテレビジョン 就職



社会について幅広く学び、
実情を知るために行動した経験が
高く評価されました。

徳田 聡一郎さん

2020年4月からアナウンサーとして勤務しています。

将来テレビ局で報道の仕事をしたいと思い、社会に関する知識を幅広く学べる本学部に進学しました。在学中は、授業で日本の第一次産業が後継者不足などの危機に瀕しているを知って、各地の酪農家の方々に直接話を伺いました。この経験で得た考え方や姿勢は、就職活動でも高く評価していただきました。今後はアナウンサーとして各地を飛び回り、人知れず努力を続けている方々の姿を伝えたいと思います。

2021年3月卒業
奈良県庁 就職



地域が抱える課題への
関心を深め、将来を見据えて
学ぶことができました。

西本 咲貴さん

総合職（行政）として、県民の方が暮らしやすいまちづくりに取り組みます。

大学で何を学ぶか絞りができなかったため、選択肢の幅が広い本学部に入學。学びを進める中で、少子高齢化、まちづくり、地域産業戦略といった地域の課題に関心が高まり、地方公務員をめざす意志がさらに強まりました。また政策公務セミナーにおいて、公務員試験合格者のお話を聞いたことが大きな励みに。多くの経験談やアドバイスをいただいたことで、モチベーションを高めることができました。

学部長メッセージ

関西大学 政策創造学部をめざすみなさんへ



社会問題の発見とその解決に向けて

— 複雑で変化の激しい世界に対応できる人材の育成 —

「政策」とは、多くの人に関わる社会的な問題の解決策です。政策創造学部は、問題を自ら発見することができ、その問題の解決策をつくり出し、さらにその解決策を実行できるような人材を育成する学部です。2020年から続いた新型コロナウイルス感染症の問題が示したように、大抵の社会的な問題は複雑であり、その解決は「やっかい」です。例えば、感染防止をどうするかは、経済活動の維持の問題と切り離しては考えられません。さらに、この2つはしばしば相対立します。政策創造学部では、社会の複雑な問題を解決することに関係するさ

まざまな学問分野、例えば政治や経済、経営や法律などを学びます。加えて、1年次から始まる少人数ゼミや、国際教育プログラム、公務員をめざす学生にも役立つ政策公務セミナーなど、特色ある取り組みも積極的に行っています。問題の解決策としての「政策」をつくり出す能力や経験は、皆さんが将来どのような分野に進んでも必ず役に立つものです。政策創造学部はバラエティに富んだ講義や演習、優れたスタッフ、そして良好な学習環境を用意して、皆さんをお待ちしています。

政策創造学部長 岡本 哲和 教授